

新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成21年 2月 6日																				
		事業担当課		防災砂防課																				
事業名	<small>おおほらさわに</small> 大洞沢2通常砂防事業	補助・単独の別	補助	事業主体	宮城県																			
施行地名	<small>けせんぬましふるまち</small> 気仙沼市古町地内			管理主体	宮城県																			
根拠法令	砂防法																							
事業概要	事業目的	<p>本溪流は、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を受けた土石流危険溪流であり、JR気仙沼駅北側の市街地背後に位置し保全対象人家も多いことから、集中豪雨等による土砂災害が予想される。また、保全対象となる市道は迂回路のない避難経路となっており、災害発生時においても安全な通行を確保する必要がある。</p> <p>このことから、えん堤工を新設し上流からの土砂を抑え、溪流保全工を設置しえん堤工下流の溪岸浸食を抑えることにより、土砂災害の未然防止を図るものである。</p>																						
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防えん堤工（高さ7m、長さ40.5m） 1基 ・溪流保全工（護岸工） 延長 235.0m 																						
概要	事業費																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">国</th> <th style="width: 10%;">県</th> <th style="width: 10%;">市町村</th> <th style="width: 10%;">その他</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内用地費</td> <td style="text-align: center;">[50%]</td> <td style="text-align: center;">[50%]</td> <td style="text-align: center;">[%]</td> <td style="text-align: center;">() [%]</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.9億円</td> <td style="text-align: center;">0.26億円</td> <td style="text-align: center;">1.450億円</td> <td style="text-align: center;">1.450億円</td> <td style="text-align: center;">億円 億円</td> </tr> </table>				全体事業費	費用負担内訳				国	県	市町村	その他	内用地費	[50%]	[50%]	[%]	() [%]	1.9億円	0.26億円	1.450億円	1.450億円	億円 億円
	全体事業費	費用負担内訳																						
国		県	市町村	その他																				
内用地費	[50%]	[50%]	[%]	() [%]																				
1.9億円	0.26億円	1.450億円	1.450億円	億円 億円																				
事業期間																								
概要	事業期間	平成21年度～平成25年度（ 5年間）																						
	用地買収着手予定年度	平成21年度	工事着手予定年度	平成22年度																				
概要	施設管理の予定																							
		砂防施設の管理は県となる。																						

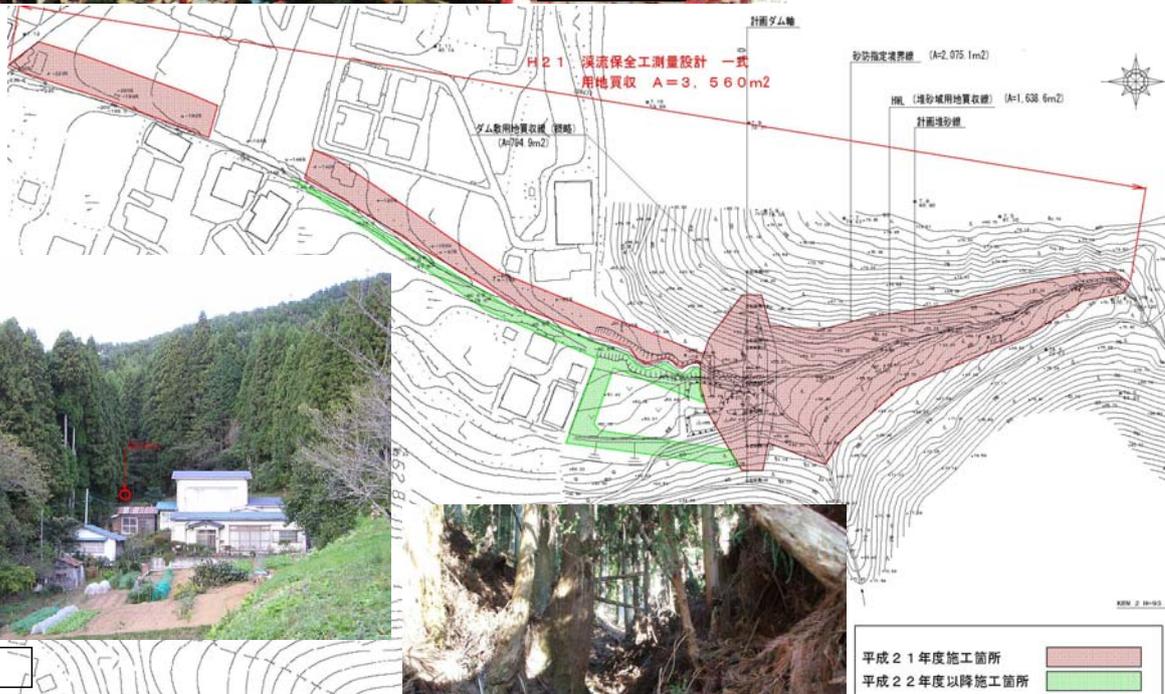
	上位計画等	
	土木行政推進計画（宮城県土木部 平成12年策定 平成20年5月改訂）	
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢等	
	<p>○社会経済情勢</p> <p>昨今の地球温暖化に伴う異常気象の多発により、全国各地で土砂災害が多発しており（平成19年発生件数966件、内土石流129件）、また、県内では岩手宮城内陸地震において発生した土石流により死者が出ているなど、土砂災害対策に対する社会のニーズは今後も高まっていくと思われる。</p> <p>○地元情勢、地元の意見</p> <p>「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」に基づく平成18年5月告示により土砂災害警戒区域等指定箇所（土石流）に指定されて以来、近い将来の発生が懸念される宮城県沖地震を踏まえ地元2町内会及び気仙沼市（市長、市議）から対策事業 実施への要望が出されるなど、事業への関心は非常に高い。</p>	
事業の有効性	事業効果	
	<p>○想定される事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人家56戸の土石流災害による被害を防止。 ・ 市道の土石流災害による被害を防止。 	

事業	関連事業の概要・進捗状況等																							
	なし																							
	代替案との比較検討																							
	対象戸数が多く移転補償で対応すると費用が莫大になること、また、移転適地もないことから家屋移転等の対応は困難である。																							
業	コスト削減計画																							
	管理用道路と護岸工の用地内に工事用道路を施工することで、えん堤工施工時のコストの削減を図る。																							
の	費用対効果																							
	<u>根拠マニュアル：治水経済調査マニュアル（国土交通省河川局 平成17年版）</u> <u>社会的割引率： 4 %</u> <u>便益算定期間： 55 年</u> <u>基準年：平成21年</u>																							
効	率	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">費用項目</td> <td>建設費</td> <td>177百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総費用</td> <td>177百万円</td> </tr> <tr> <td>現在価値（C）</td> <td>177百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">便益項目</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総便益</td> <td>1,325百万円</td> </tr> <tr> <td>現在価値（B）</td> <td>1,325百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用便益比（B/C）</td> <td>7.49</td> </tr> </table>		費用項目	建設費	177百万円	維持管理費		総費用	177百万円	現在価値（C）	177百万円	便益項目					総便益	1,325百万円	現在価値（B）	1,325百万円	費用便益比（B/C）		7.49
		費用項目	建設費		177百万円																			
			維持管理費																					
			総費用		177百万円																			
			現在価値（C）	177百万円																				
		便益項目																						
			総便益	1,325百万円																				
			現在価値（B）	1,325百万円																				
		費用便益比（B/C）		7.49																				
性																								

環境への影響と対策	地域指定状況等											
	なし											
総合評価	影響と対策	砂防ダムによって、溪流に生息する生態系の行動範囲を分断するおそれがあるため、鋼製スリットダム形式を採用し、平常時は溪流の縦断方向の連続性を確保している。										
	事業箇所評価結果											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂防事業（新規事業箇所）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1位／2</td> <td>1箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	砂防事業（新規事業箇所）			1位／2	1箇所			
評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)										
砂防事業（新規事業箇所）												
1位／2	1箇所											
	対応方針											
	事業実施											

おおかわすいけい おおほらざわ2 みやぎけん けせんぬまし ふるまち
2級河川 大川水系 通常砂防事業 大洞沢2 (宮城県 気仙沼市 古町)

溪流状況：上流域では溪岸浸食や斜面崩壊が一部認められ、下流域は浸食により溪床が低下
 保全対象：人家56戸、集会所、市道等
 H21事業内容：事業費 35百万円、主要工種 用地補償 溪流保全工測量設計
 全体計画：事業費 190百万円、事業期間 平成21年度～平成25年度
 事業効果：気仙沼市内の住宅密集地、及び避難路となる市道の保全



保全対象

溪流状況